



次は県で勝負だ！

～県大会出場種目&フォト②～

西崎中学校
校長 宮城 義隆



熱戦が繰り広げられた、島尻地区夏季大会のほとんどの種目が終了しました。県大会の出場資格を得た部活動を紹介します。卓球女子団体(準優勝)「個人」池尻恵蓮、新江久美、外間さくら、當間彩未、国吉詠楼、染井芽華、高城太也、琉美、愛姫(柔道男子団体(三位))「個人」金城幸征、金城太也、末吉丈一郎、今村芯暖、石井陽大、金城幸征、金城太也、洲愛姫(柔道男子団体(三位))「個人」金城幸征、金城太也、吉絃二(柔道女子団体(準優勝))「個人」金城幸征、金城太也、田あかり、前田杏寿、嘉数さくら、和田希亜、金城幸征、金城太也、ドミントン男子(ベスト八)「個人」伊敷琉偉、金城幸征、金城太也、水泳、空手、陸上、そしてバドミントン、伊敷琉偉、金城幸征、金城太也、成蔵、空手、陸上、そしてバドミントン、伊敷琉偉、金城幸征、金城太也、に向けて全力を尽くしていただきます。応援していただきます！

県・地区チャンピオン誕生！

～通信陸上・地区夏季バド～

先日の地区夏季バドミントン大会の個人シングルスで平良優奈さん(琉球JBC)が見事優勝しました！

また、通信陸上競技大会において共通男子二百Mで小谷一隼さん、共通男子四百Mで山入端寿至さんがそれぞれ優勝しました！

おめでとうございます！



次の戦いが始まるぞ！

～フラッシュアップタイム～

六月九日(月)から定期テストに向けて「自学自習力」を育む「フラッシュアップタイム」を実施しています。多くの生徒が主体的にこの学習会に参加し、仲間と楽しく学び、仲間に質問しながら充実した時間を過ごしています。



校長の独り言①

好きなことを一生懸命！も大切だが…

先日の授業参観日のこと。バスケットのクラブチームのコーチが参観に訪れていたので話をしてみた。そのコーチは「西中から5名の生徒がクラブに所属し、とても頑張っています。学校での様子を見たくて来ました。バスケットも大事ですが、日頃の学校生活がもっと大切ですから」と…コーチによると日頃の生活面がバスケット選手としての成長に大きく影響するとのことだった。

一方、県出身の元プロゴルファー宮里藍さんの話。彼女は父親の指導の元、ゴルフを始め、高校生の頃にプロの大会で優勝し、その後日本はもちろんアメリカで大活躍したゴルフ界のスーパースターである。中学校時代の彼女は、勉強はもちろん、バスケット部のキャプテンや学校行事のリーダーを務めるなど、忙しくも充実した学校生活を送っていたようだ。そして肝心のゴルフの練習は、帰宅後の夜間に行っていたとのことだ。こんなエピソードがある。その当時のライバルであったS選手に負けたときのこと。あまりにも悔しくて、コーチである父親に「私もSさんみたいにゴルフの練習をもっともっと増やしたい」と涙ながらに訴えた。その訴えに父親は「気持ちはよくわかるがいまは、学校の勉強や行事、友だちを大切にしたいほうがいい。やっぱり、学校が一番。知性と教養を身につければ、ピンチのときに正しい状況判断ができる。だからいまは、ゴルフは二番でいいんだよ。」と…生徒諸君！将来の活躍に繋がる知性と教養を身に付けるため、目の前のやるべきことに集中しようではありませんか！

すべての生徒・職員が安心・充実・挑戦している学校をめざして